

【月刊HMレポート : Vol. 232】 2021年1月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



残業抑制もハラスメント防止も期待できる

昨今の情勢下でも効果的な業務成果の実現法

◇◆◇ “カネ持ち・モノ持ち・人脈持ち”の比較議論から ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|---------|
| 【1】経営者仲間の“今らしい”遊び？：ウェブ月見 | …… 17 頁 |
| 【2】カネ持ち・モノ持ち・人脈持ちの比較議論開始 | …… 18 頁 |
| 【3】カネが持つ“尺度機能”とヒトの発想の創造力 | …… 19 頁 |
| 【4】人材の“働き方”で事業成果は確かに変わった | …… 20 頁 |
| 【5】労働が公的な制約を受ける中で育てるべき感覚 | …… 21 頁 |

現場に“頑張り”を強いると労働時間の上限制限に触れやすく、叱咤激励が過ぎるとハラスメント問題に至りやすいとすれば、今後の組織経営や現場指導は“どう”あるべきなのでしょうか。

4人の経営者がウェブ上で“月見遊び”をした際に沸き起こった“カネ持ち・モノ持ち・人脈持ち”の強さ比較談義から、その中の1人の経営者が“重要なヒント”を見つけたとされます。

そこで、その経緯を“レポート”で追ってみることにいたしました。



SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

- SPC 労務管理センター TEL : 052-331-0844 FAX : 052-321-1108
- jinjiken 人事労務管理研究所 TEL : 052-331-0845 FAX : 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。